

別紙 2

平成 24 年度石油基地等産業保安強化事業費補助金（災害時石油ガス等供給・利用インフラ整備事業（災害時対応型石油ガス中核充てん所整備事業に係るもの））実施計画書

1. 事業の名称

「株式会社ニチダン〇〇充てん所 平成 24 年度災害時対応型石油ガス中核充てん所整備事業」

2. 計画推進部署・体制

(1) 計画推進者（申請法人の責任者）

法人名・事業所名 : 株式会社ニチダン 〇〇充てん所

役職・氏名 : 所長 日団 強

連絡先 TEL・FAX : 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇〇-〇〇〇-△△△△

(2) 推進体制

※安定供給体制整備の実施責任体制を記載。また、計画が確実に推進できる実施組織上の対応（業務提携等）を記載。

〇〇充てん所所長を実施責任者として、自家発電設備は〇〇〇(株)、配送用 LP ガス自動車は□□自動車(株)、LP ガス自動車用ディスペンサーは△△(株)、非常用通信設備は α (株) を夫々発注先として導入し、平成 25 年〇〇月までに整備を完了する予定。

上記整備に基づく安定供給体制として、充てん業務は株式会社ニチダン〇〇充てん所が、配送業務（2 号業務を含む）はニチダン〇〇配送センター株式会社が、保安業務（2 号業務、〇号業務を除く）はニチダン〇〇保安センター株式会社が夫々主体となって担うと同時に、被災状況等により外部からの支援が必要な際には、専らニチダングループからの支援を受けることで体制を確保し、中核充てん所としての役割を果たすものとする。

誰が、何を、どこから導入し、具体的な支援内容を含め、どの様な体制を構築して

3. 事業の内容

被災時の地域に対する LP ガスの安定供給を目的として、当該充てん所内に、〇〇〇 k v A 自家発電設備〇台、配送用 LP ガス自動車 2 台、LP ガス自動車用ディスペンサー 1 基、非常用衛星通信端末 2 台を新たに導入する。

※LP ガス充填所の位置及び現在の配送カバー地域及び中核充填所としてカバー可能な地域の状況を示す図面を添付する。(別添 3-2 ; 参考様式)

4. 実施計画

4-1 実施場所の概要

(1) 実施場所の住所及び最寄り駅

〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇区〇〇〇〇

J R〇〇線〇〇駅より〇〇バス〇〇行〇〇停留所下車徒歩〇分(〇〇駅より車で〇〇分)

(2) 実施場所、施設の概要

実施場所 : 株式会社ニチダン 〇〇充填所

所有者 : 株式会社ニチダン

8「添付資料」の(2)「付近地図」等を見た時分かる様に記載して下さい。

4-2 計画概要

(1) 事業実施内容詳細

※設備増強の目的と内容について記載すること。

株式会社ニチダンでは〇〇充てん所において、地域被災時における石油ガス安定供給体制を整備するため、非常時に電力供給が遮断された場合でも充てん能力〇〇〇〇k v A /月の充てん設備等を稼働可能な、定格出力〇〇〇k v A の非常用 LP ガス発電設備〇台を新設する。さらに、配送用自動車 2 台を LP ガス自動車に変更し、LP ガス自動車用ディスペンサー 1 基を新設することにより、自動車用燃料の確保が困難な状態でも、容器配送が停滞しないよう体制整備を行うとともに、既存回線での通信が困難になった場合においても、国・県などに対し必要な情報の受・発信が適うよう、データ送受信も可能な非常用衛星通信設備を新規に導入する。

自家発電設備については、8「添付資料」の(1)の「発電機能力計算書」の内容に沿って、充填継続が可能であることを明記して下さい。

中核充てん所として
必要な設備のうち、
既に配備、設置され
使用しているものが
ある場合は、それが
分かる様に追記して
下さい。

(2) 主要改造増強設備

※補助対象設備のうち主なものを記載すること。

- ①LPガス自動車用ディスペンサー ×1基
- ②○○○kVA自家発電設備 ×○基
- ③非常用衛星通信端末(音声+データ) ×2基
- ④配送用LPガス自動車 ×2台

※保安用車輛については、既存のLPガス仕様車輛を活用する

4-3 設備の配置図(補助対象経費の範囲が明示されているもの。A3又はA4版とする)

(1) 増強等を行う充填所の設備配置の平面図、立面図、フローシート図等

※設備配置の平面図は、敷地全体に建物配置や充填設備等が記載されたものとし、導入予定の補助対象設備(自家発電設備等)の設置予定位置を赤で明記する。さらに配管及び配線、既存設備との接続ポイントも明示し、充填作業の流れを矢印で示すこと。

※また必要に応じて立面図、フローシート図(充填管理システム等)も添付すること。

添付図面参照(資料N○○番)

別添資料がある場合は、「添付資料参照(資料N○○番号)」と明記して下さい。

5. 実施時期

(1) 実施スケジュール

添付工程表参照(資料N○○番) ※別添5-1参考様式/補助対象設備の項目毎に記載。

(2) 補助事業の開始及び完了(領収書日付の最も後のもの) 予定日

※交付申請書「9. 補助事業の開始及び完了日」の日付に一致させること。

開始予定日;平成○○年○月○日 完了予定日;平成○○年○月○日

6. 施工予定工事業者等の見積書

※対象設備毎、項目別にまとめた見積合計表を別途作成し添付すること。

※調達予定先、相見積先の見積書(別添6-1;参考様式)の写し、及び夫々に対する見積依頼書(別添6-2;参考様式)の写しを添付すること。

※工事等を複数社に分離発注する場合は、その発注内容が分かる様に見積比較一覧表を別途作成すること。

添付資料(N○○番)参照

7. その他

(1) 許認可、権利関係等事業の前提になる事項

※必要に応じ、許認可(届出)、権利関係(又は取消)の取得状況及び見通しを記載する。

(2) その他実施上問題となる事項

※本事業を実施するに当たり、行政手続きや、地元近隣対策など懸案事項があれば、その解決策と見通しを含め記載する。なければ「無し」と記載すること。

8. 添付資料

(1) 主要改造増強の仕様一覧表(目次)

※仕様書又はカタログ(カタログは、導入予定設備の部分に付せんを付けること。)

※一覧表には夫々の設備の内容を明記すること。(型番、台数、機器製造会社名等。)

※自家発電設備については、①補助対象設備を含めた電力負荷リスト、②起動チャート、③発電容量計算書(別添8-(1)自家発電設備容量算定書例)も添付すること。

添付資料(N○○番)

(2) 実施場所の付近地図、及び設置場所と最寄り駅とがわかる地図 添付資料(N○○番)

(3) 充填所の補助対象設備の設置予定場所及び充填所の全景の写真 添付資料(N○○番)

※各々4枚以上をA4用紙に貼付。デジカメの画像をプリントアウトしたもので可。

(4) 補助申請事業者の所有がわかる書類の写し

※不動産登記簿(土地・建物・構築物等)なら申請から3ヶ月以内のもの

(5) 補助申請事業者の高圧ガス保安法第5条第1項の高圧ガス製造許可証、同法第14条第1項の高圧ガス製造施設等の変更許可証のいずれか直近の日付のもの写し

(6) その他 上記7.に関する許認可、届出書類などを必要に応じて添付